



小さかった子どもたちが、自分でできるようになったことが増え、友だちと一緒に遊びを楽しむことが多くなりましたね。またひとつ、お兄さん、お姉さんになります。

進級に向けて、身の回りのことを自分でやろうと頑張っている子どもたち。連絡帳やコップをロッカーのカバンの中にしまう、上着を自分で着る、お昼寝布団やシーツを自分で畳む、など色々なことが出来るようになってきました。りす組での生活も残りわずか、進級への期待を高めていきながら楽しんでいきたいと思ひます。



今日は何曜日？

布団のシーツをつけるのは月曜日、絵本借りの日は木曜日、帽子をかばんにしまうのは金曜日、曜日によって特別にやることがあると気付いた子どもたち。はらぺこあおむしの絵本にも曜日が出てくるため「きょう、なんようび～？」「きょうはきんようびだからぼうしもってかえる～！」とお話してくれます。

いつの間にか興味が出てきたことに、子どもたちの成長を感じます。

てぶくろ、みーつけた♪

りすぐみの劇あそびは「てぶくろ」という絵本を題材にしました。冬のお話でしたが、子どもたちは夏ごろからずっと親しんできていて「うたのCD やって～！」と歌を流しながら絵本の物語を楽しんでいました。「はいっていいい？」「いいよ！」とセリフがあり、言葉のやりとりを楽しむことが出来ました。衣装を着て動物になりきってセリフを言う姿がとても可愛らしかったです♡



今年度はコロナの影響で登園自粛から始まり、新園舎への引っ越し、さまざまな行事の中止や縮小で、保護者の方々には子どもたちの園での様子を目にする機会がほとんどなく、ご心配をおかけすることがあったかと思ひます。温かく見守っていただきありがとうございました。私たち保育士の至らない点多々あったかと思ひますが、ご理解、ご協力、心より感謝を申し上げます。りす組で楽しく過ごした日々は宝物です。1年間ありがとうございました。